



第9号

鶴見民児協だより

令和2年4月発行 鶴見区民生委員児童委員協議会 会長 小林 政晴 鶴見区鶴見中央 3-20-1 ☎045-510-1791

こんにちは! 民生委員・児童委員、主任児童委員です

地域と 関係機関のつなぎ役

福祉に関する様々な
ご相談をお受けし、
関係機関につなげたり、
関係機関を
ご紹介します。

身近な 見守り役

地域を見守り、
福祉的な支援が必要な
「気になる方」がいたら、
支援につなげます。

地域福祉の ボランティア

地域から選ばれ、皆さんが
安心して暮らせるよう
お手伝いをする
ボランティアです。

※民児協とは…

「民生委員児童委員協議会」の略で、
民生委員・児童委員、主任児童委員の
活動を推進するための団体です。

何の木？



ちい“き”だよ!



※民生委員・児童委員は、困りごとなどを“直接”解決することはできませんが、
解決に向けたお手伝いをしていきますので、お気軽にご相談ください。



鶴見区民生委員児童委員協議会会長 小林 政晴

この度、新たに鶴見区民生委員児童委員協議会会長となりました小林です。
令和元年12月1日に、令和最初の一斉改選が行われ、330名の民生委員・
児童委員、主任児童委員が委嘱されました。その内、新しく85名の方が委員に
なられました。私も会長としては、新任ですので、気持ちを新たに、皆さんと
一緒に、地域における「最も身近な相談役」として、鶴見区の皆さんのご相談に
のっていきたいと思います。

お問い合わせは

鶴見区役所 福祉保健課 運営企画係 電話：510-1791 FAX：510-1792

地区民児協会長の紹介 (敬称略)

鶴見区民生委員児童委員協議会(区民児協)は、17の地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)から構成されています。地区民児協はそれぞれの地域の特性に応じて特色のある活動を行っています。

駒岡地区



安心・安全の街づくりのため、関係機関とのつなぎ役として「ONE TEAM」となり、地域に密着した福祉活動に努めます。
(横須賀 治夫)

上末吉地区



交流を深め、支えあう住みよい上末吉地区を目指し、町会・行政と連携し、仲良く助け合い活動していきます。
(小林 志保美)

矢向地区



地域包括ケアシステムにより、地域と連携を取り誰もが安心して暮らせる矢向の街を目指して活動してまいります。
(渡邊 薫子)

寺尾地区



安心して暮らせる地域を目指して、「ふんわりとしたつながり」作りのお手伝いが出来たらと思っています。
(岸本 進)

下末吉地区



地域の福祉の向上のため、今後も地域とのつながりを深め、委員20名、力を合わせて活動していきます。
(佐藤 信一郎)

寺尾第二地区



27人の力を合わせ“地域のつなぎ役”の任を果たせるよう、様々な“つながり”を大切に育み、地域福祉の充実に務めます。
(皆川 慈保)

三ツ池公園

豊岡地区



新任5名を含めた20名の委員でみんなで考え、赤ちゃんから高齢の方まで優しく支える地域づくりを目指します。
(本田 静子)

市場第二地区



自治会・町内会、関係機関と連携しながら明るく安心・安全な暮らしができるよう19名の委員が活動に励んでいます。
(高橋 貞子)

生麦第二地区



生麦第二地区は、縦に長く山側に東寺尾、海側に生麦の地域ケアプラザがあります。明笑喜楽で取り組みます。
(山田 三夫)

市場地区



地域福祉の担い手として、赤ちゃんから高齢者まで、誰もが住みよいやさしい町を目指して活動してまいります。
(永井 恒雄)

鶴見中央地区



都市化した地域の多様化した課題を、委員一同で把握し、関係機関と連携し、支援につなげていけるよう活動していきます。
(島田 雄二)

潮田中央地区



住み易い街、安心して暮らせる街、そのような街づくりに委員全員で参加協力していきたいと思っています。
(太田 則子)

生麦第一地区



24人の委員と共に、生麦での見守り役・つなぎ役として、みんなが笑顔になれるよう活動していきます。
(新井 容子)

潮見橋地区



地区会長を受けることになり、わからないことが多い中、肩肘張らず皆と協力しながら努めていきたいと思っています。
(金井 治)

小野町地区



地域における身近な「相談役」として、関係機関につなぐ「つなぎ役」として、福祉活動を行っています。
(小林 政晴)

潮田西部地区



どこよりも仲良しの“民児協仲間”と「より良い地域福祉の町づくり」に努めてまいります。
(大塚 重一)

潮田東部地区



14町会18名の民児協です。地域のマップ作りにより高齢者の見守り活動が充実。子育て支援も積極的に活動しています。
(小清水 峰子)

地区紹介

鶴見区民生委員児童委員協議会(区民児協)は、17の地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)から構成されています。

今号では、**市場**、**小野町**、**生麦第一**、**寺尾第二**、**下末吉**の5地区と**主任児童委員連絡会**をご紹介します。

市場地区

—住みよい街を目指して—

「市場地区民児協」は総勢23人で構成、年間を通して地区の行事が多数あり、毎日どこかで誰かが関わっているのが特徴です。「民児協」単独での事業は少なく、ほとんどが連合や社協との共催事業の中で、民児協が携わっています。市場地区あいねっとフォーラムでは、民生委員が全員参加して各自治会の代表の皆さんと一緒に、どのようにしたら住みやすい街になるかを討議しています。



市場地区の皆さん

民児協がお手伝いしている事業は次の通り。

- ① 健康づくり事業 「フォークダンス」・「さわやかウォーキング」・「ほがらか教室」
- ② 子育て支援事業 「キッズルームゆうづる」・「保育付ソフトエアロビ」
- ③ 高齢者支援事業 「ふれあい会食会」・「サロンほがらか会食会」・「配食」
- ④ 障害者支援事業 「ゆうづる・のど自慢大会」・「介護の集い」
- ⑤ その他の事業 「ダンスとカラオケの夕べ」・「ゆうづる夏祭り」

これからも市場地区の発展のため、民児協の活動を充実していきたいと思います。

小野町地区

—地域の見守り、子育て支援に取り組んでいます—

小野町地区では、高齢者の見守りや災害時要援護者を地域で守る情報共有方式をとっています。また、子育て中のご家庭とつながりを目指して支援をしています。

月に1度、地域ケアプラザで、0歳児から未就園児の親子に集まっていたいただき、イベントを企画しています。

季節に合った内容を考え、夏には公園にビニールプールを用意して水遊びをしたり、秋には地区センターの体育館で、ミニ運動会を開催しています。

また、保育園の先生をお呼びしてのイベントや、クリスマスにはサンタさんからのプレゼントを用意し、楽しく過ごしています。



小野町地区の親子イベント

なかなか外に出にくい0歳児を持つ親子もイベントに参加することで、同じような年齢の子を持つ親同士が交流することができ、このような場で、地域の情報の提供や子育ての悩みや心配事の解消の手助けになれるように努めています。

これからも、民生委員・児童委員、主任児童委員7名と少ない人数ですが、地域と協力して頑張っていきます。



地区紹介

生麦第一地区

—みんなが笑顔で楽しく暮らせるように—

生麦第一地区は10町会からなり、22名の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員の24名で活動しています。

昨年は、地域の方々に民生委員の活動をより理解してもらうことと、民生委員同士の交流を深めることを目標としました。

日ごろの見守り、つなぎ役の他、地区社協の助成を受け、高齢者支援の「ふれあい昼食会」を年6回、子育て支援として「生麦にこにこサロン」を年10回行っています。ともに参加者の交流の場とするとともに、情報提供の場となっています。

6月には「子供フェスティバル」にて、民生委員のヒブスを付け、1か月遅れの「民生委員の日」の広報活動を行いました。11月の地区センター・ケアプラザ・ふれあいの家共催の「三館まつり」



「三館まつり」のサロン

では、ケーキなどを用意してサロンを開き、多くの方々に楽しんでいただきました。

委員同士の研修と親睦を兼ねて、児童相談所見学、豊洲見学、10月には歓送会を兼ねて三浦三崎に見学に行きました。

これからも、地域との連携を深め、楽しくみんなが笑顔で暮らせるような活動をしていきたいと思っています。



生麦第一地区の皆さん



寺尾第二地区

—様々な“つながり”を大切に育みます—

寺尾第二地区は、鶴見区の北西に位置し、山坂の多い地域です。総人口は、3万人あまりで、8自治会町内会で構成され、27名の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。馬場地域ケアプラザを拠点とし、地域包括支援センターと綿密な連絡を取り、地域を3グループに分けて、それぞれ年4回のエリア会議をもち、お一人おひとりに合った支援ができるようにしています。さらに、見守り活動では、それぞれの自治会町内会の実情に合った取り組みを工夫し、連絡会議を持つことによって、互いに参考にし、充実した活動ができるようにしています。



寺尾第二地区の皆さん

また、施設の見学や障がい者理解交流会なども積極的に行っています。

また、施設の見学や障がい者理解交流会なども積極的に行っています。



障がい者理解交流会

一方、地区社協では、地域福祉の牽引役となるべく、高齢者サロン“せせらぎ”、親子の居場所“バンビ”、多世代交流会“学んでご飯”などの居場所づくりに務め、中心となって活動しています。



地区紹介

下末吉地区

—地域のつながりを高める事を目指して—

下末吉地区は、5町内会で構成されており、平坦な地域と比較的起伏に富んだ地域とで形成されています。人口は約15,000人で、うち65歳以上の高齢者の人口が約3,700人で人口の約25%を占める高齢化の進んだ地域です。

このような中、現在、民生委員・児童委員18名、主任児童委員2名の計20名で

活動していますが、この度の一斉改選で9名の方が新任となりました。私たちは、日ごろの訪問活動などを通じて地域の状況の把握に努め、必要に応じて関係機関と連携を取りながら活動をしています。また、定例会では、委員が1人で問題を抱え込んで悩まないように、実際に生じた事例や体験を話してもらうなど、語らえる場を設けています。

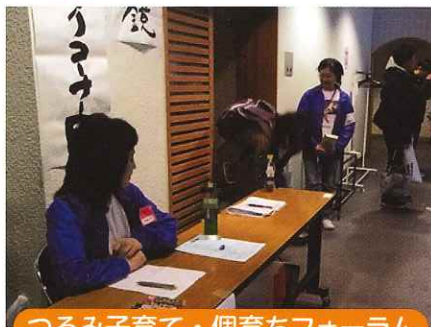
下末吉地区では、今後、積極的な訪問活動を通じ、地域の人との関係を密にし、課題を抱えている人が孤立してしまわないようにするため、行政・町内会・地域ケアプラザなどの関係機関との係わりを深め、地域のつながりをさらに高めることに少しでも貢献できるように頑張っていきます。



下末吉地区の皆さん

主任児童委員連絡会

—地域の“おせっかいなおばさん、おじさん”です—



つるみ子育て・個育ちフォーラム

主任児童委員連絡会は、中西新代表のもと、男性10名、女性24名で、今期をスタートしました。私たちは、地域の子ども達が元気に安心して暮せるように、子育ての不安や悩みを持つ方達の立場で相談に応じ、必要な制度やサービスにつなげる役割を担っています。

人間関係の希薄化が問題視されている昨今、子育ての悩み事があっても、一人で抱え込んでしまう人が増えています。また、児童虐待も増え続け、そのニュースを聞くたびに心が痛みます。私達は、解決してあげることが出来ないかもしれないけれど、解決への道と一緒に探すことはできるかもしれません。

いわば地域にいる“おせっかいなおばさん、おじさん”それが主任児童委員です。些細なことでも構いません。子育てにつまずいた時には、地域の主任児童委員に、ぜひ声掛けしてみてください。そして、地域みんなで子ども達を育てていきましょう。



万華鏡 手作りコーナー

研修会・活動等の報告

一斉改選（委嘱状伝達式）

令和元年12月2日に民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選に伴う委嘱状伝達式が行われました。

鶴見区では民生委員・児童委員296名、主任児童委員34名、合計330名に厚生労働大臣、横浜市長からの委嘱状が、森区長から手渡されました。

任期は3年間で、令和4年11月末まで務めることとなります。

近年、鶴見区でも少子高齢化が進み、認知症の高齢者やひとり暮らし高齢者等、見守りが必要な方が年々増加しています。また、台風や地震などの災害時に、自力で避難することが困難な要援護の方なども増えてきており、民生委員・児童委員が行う地域の見守り活動がますます重要になってきています。また、子どもの成長や子育てなどに悩みを抱えていても誰にも相談できず困っている方なども増えてきており、主任児童委員の役割も重要になっています。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、皆様のもっとも身近な相談役です。もし福祉に関するお困りのことがございましたら、是非、お気軽にご相談ください。民生委員・児童委員、主任児童委員が、区役所や地域ケアプラザ等へお繋ぎいたします。



新任民生委員研修

（令和元年12月2日開催）

令和元年12月の一斉改選で委嘱された新任の民生委員・



児童委員、主任児童委員を対象とした研修が、委嘱状伝達式の当日に行われました。

委嘱状伝達式の直後ということもあり、多くの新任民生委員・児童委員、主任児童委員が研修を受講しました。

新任委員からは積極的な質問が多く出され、予定時間を、大幅に超過するという熱い研修となりました。

三ツ池公園フェスティバルでのPR活動

（令和元年5月18日開催）

三ツ池公園フェスティバルでは、民生委員の皆さんが集まり、当日、会場に



いらした地域の皆さまに、民生委員・児童委員の活動等について、広く知ってもらえるように、啓発用ティッシュを配付して、PR活動を行いました。

民生委員活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

編集後記

「鶴見民児協だより」第9号をお届けします。今号は、前期の部会から引き継ぎ、一斉改選後の新しい広報・研修部会で発行する、令和最初の民児協だよりです。これからも、民生委員・児童委員、主任児童委員の活動を多くの皆さまに知って頂けますよう、部員一同よりわかりやすい広報紙づくりに取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

（皆川 慈保）

広報・研修部会員

皆川慈保（部会長）・倉本英子（矢向）・平林明夫（市場）・畠山由佳里（市場第二）・磯田栄治（鶴見中央）・堀切節子（潮田中央）・小西賀子（潮田東部）・小林千恵子（潮見橋）・仲西幸四郎（潮田西部）・木村節子（小野町）・佐々木和子（生麦第一）・堤のぶ子（生麦第二）・川橋梨子（豊岡）・平山和恵（寺尾）・中島和代（寺尾第二）・橋本貢子（駒岡）・磐田洋子（上末吉）・島洋子（下末吉）

〈一斉改選に伴い退任・交代された部会員〉

小林政晴（部会長）・永井恒雄（市場）・森田美佐子（市場第二）・太田則子（潮田中央）・宇田英美子（潮見橋）・宮野正司（潮田西部）・山田三夫（生麦第二）・橋爪志江（豊岡）・上原貴美子（寺尾）・横須賀治夫（駒岡）・星範雄（下末吉）